

こんにちは 中根さちの ハーフシター



日本共産党 高知県議会 活動報告ニース

県議会控室
自宅

823-9524
872-9324

高知市丸の内1-2-20
高知市福井町1475-3

2014. 7. 6
NO. 394

第60回 高知県母親大会

7月6日(日)

9:30 ~ 16:00

ソーレ・木村会館122

子育て・くらし・教育など
11の分科会

9:30~12:30
ソーレ
木村会館

全体会 13:30~16:00

ソーレにて

記念講演は

女子学生の人権を考えよう

ー戦争が母親・女性に与える影響ー

レオコスター

西野 瑠美子 さん

参加費 500円です。

「戦争する国」への大転換許さず

秋の臨時国会での関連法案ストップを!



集団的自衛権行使容認の閣議決定は

国民の声を無視し

立憲主義をふみにじる

暴挙シ!

7月1日は、戦後の日本にとって、歴史に汚点を残す日となりました。安倍政権が、これまでの歴代政府が憲法の制約上できないとしてきた、集団的自衛権の行使をみとめ、こともあろうに閣議決定をしてしまいました。

「部分的」「限定的」などと言葉の上でとりつくろってはみても、これまでも「認められない」としてきたことを認めるのですから、日本政府が態度を何度かえてしまったこととなります。

憲法にかかわる重大な事柄を、国民公明の密議協議ですすめた上に、閣議で決定をしたことは、立憲主義をふみにじる憲法破壊の「クーデター」です。

各種の世論調査でも、国民の多数が行使容認に反対し、県内でも、高知市議会をはじめ10自治体で、反対の意見書が可決、2自治体で慎重な審議を求める決議が国にむかってあげられています。閣議決定の前夜には4万人、当日も1万人の多くの人々が国会をとりまき、抗議の声をあげていました。

7月1日の緊急抗議集会は、昼休みに市役所前に30人も集まる人が集まり、私たちも参加しました。国会での具体化許さず、連帯しましょう。戦争はごめんです。

「かんぱんこよ!」という母は孫が戦争に行く時代だけはつらゆんがロくせやっただけ。声をあげよう

てくてく歩記 (391)



エーッ! そんな時代が?!と怒りのメールが次々と入ってきます。(庭の水カネです。く)